

事業所名

まるにこ刈谷（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

R6 年

11 月

1 日

法人（事業所）理念		『ゆっくりたのしく進もう！』 子どもたちの最善の利益を大切に一人ひとりの個性を尊重し、子どもたちが社会で自分らしく楽しく過ごして行けることを目的としています。						
支援方針		<p>◎子どもたちが一人ひとりに応じた自立をして、楽しい人生を歩んでいけるよう、社会性を育む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「楽しくできた！」を増やして自己肯定感を育んでいき、「頑張る力」「挑戦する力」「生きていく力」を伸ばします。</li> <li>・発語コミュニケーションをサポートし、社会性を伸ばしていきます。</li> <li>・健康に自分で歩くことを継続できるようにサポートします。</li> <li>・ご家庭との連携を大切に、子どもたちの成長と一緒に見守り、安心して預けられる居場所にします。</li> </ul>						
営業時間		10 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	食事（咀嚼、姿勢保持、自助具の助言）・排せつ・着替えなど、基本的な生活スキルの獲得 基本的な生活リズムを身につけられるよう、食事・排泄の援助						
	運動・感覚	◎理学療法士によるリハビリ・ムーブメント療育（集団・個別療育） リハビリは、基本的姿勢の保持・自力での身体機能や歩行など日常生活に必要な移動能力の向上への支援、活動や生活動作に合わせた環境の工夫 赤ちゃん体操指導員による歩行までの体操プログラムの作成 ムーブメント療育は、「からだ（動くこと）」と「あたま（考えること）」と「こころ（感じること）」の調和のとれた発達の援助（パラシュート・スカーフ等、ムーブメント用具を使用） 発語音楽療法でリズムを使用して全身を使った運動や感覚刺激の取り入れ						
	認知・行動	色・形・物のカテゴリー、記憶などの概念の形成 読み・書き・量に対する学習支援						
	言語 コミュニケーション	◎発語音楽療法（集団・個別療育） 発する楽しさを得て、語彙を増やす コミュニケーション手段（絵カード・サイン・文字など）獲得の支援 場面に応じた他者とのやり取りを学ぶ						
	人間関係 社会性	アタッチメント（愛着）の形成と安定（母子通園の中でマッサージやふれあい遊びの実施） 仲間意識を深め集団への参加を促す（発語音楽療法・ムーブメント療育での集団行動活動）						
家族支援		保護者参観の実施 ご家庭や他機関での様子を情報交換し、支援に関することの相談・助言を行う 会報発行、親の会の実施		移行支援		保育所等訪問支援と成果や課題、対応方法を共有し、同じ方向を目指した支援を行う 利用しているお子さんの発達や特性を考慮しながら、就学に向ける移行できるよう、関係機関との連携を実施		
地域支援・地域連携		相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携 園や併用利用先との情報共有 市の部会への参加		職員の質の向上		事業所内会議・研修の実施 外部研修への参加、伝達研修を実施		
主な行事等		音楽療法・ムーブメントでの季節を感じられるレッスンの取り入れをしている						

事業所名

まるにこ刈谷（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

R6 年

11 月

1 日

法人（事業所）理念		『ゆっくりたのしく進もう！』 子どもたちの最善の利益を大切に一人ひとりの個性を尊重し、子どもたちが社会で自分らしく楽しく過ごして行けることを目的としています。							
支援方針		◎子どもたちが一人ひとりに応じた自立をして、楽しい人生を歩んでいけるよう、社会性を育む ・「楽しくできた！」を増やして自己肯定感を育て、 <b>「頑張る力」「挑戦する力」「生きていく力」</b> を伸ばします。 ・発語コミュニケーションをサポートし、社会性を伸ばしていきます。 ・健康に自分で歩くことを継続できるようにサポートします。 ・ご家庭との連携を大切に、子どもたちの成長と一緒に見守り、安心して預けられる居場所にします。							
営業時間		10 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	*場所・年齢制限あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	食事・排せつ・着替えなど、基本的な生活スキルの獲得 基本的な生活リズムを身につけられるよう、食事・散歩・買い物支援の実施							
	運動・感覚	◎理学療法士によるリハビリ・ムーブメント療育（集団・個別療育） リハビリは、児童の身体や精神機能の評価・改善を目的とした機能訓練やアドバイス・将来の問題点に対する予防的な訓練の実施、活動や生活動作に合わせた環境の工夫 ムーブメント療育は、「からだ（動くこと）」と「あたま（考えること）」と「こころ（感じること）」の調和のとれた発達の援助（パラシュート・スカーフ等、ムーブメント用具を使用） 発語音楽療法でリズムを使用して全身を使った運動や感覚刺激の取り入れ							
	認知・行動	読み・書き・量や数・硬貨に対する学習支援 色・形・物のカテゴリー、記憶・空間・時間などの概念の形成							
	言語 コミュニケーション	◎発語音楽療法（集団・個別療育） 発する楽しさを得て、語彙を増やす コミュニケーション手段（絵カード・サイン・文字など）獲得の支援 場面に応じた他者とのやり取りを学ぶ							
	人間関係 社会性	小集団・集団での遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方を学ぶ、自己・他者理解への支援と境界線の理解（SST） 自分でできないことできないことの中で他者へのかかわりを支援 社会体験や地域交流の場を設ける							
家族支援		保護者参観の実施 ご家庭やデイでの様子を情報交換しながら、支援に関することの相談・助言を行う 会報発行、親の会の実施			移行支援		児童館へ遊びに行くことや、地域の方にハロウィンお菓子配りをしている		
地域支援・地域連携		相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携 学校や併用利用先との情報共有 市の部会への参加			職員の質の向上		事業所内会議・研修の実施 外部研修への参加、伝達研修を実施		
主な行事等		公共交通機関体験・買い物体験、クッキング、音楽療法・ムーブメントでの季節を感じられるレッスンの取り入れをしている							